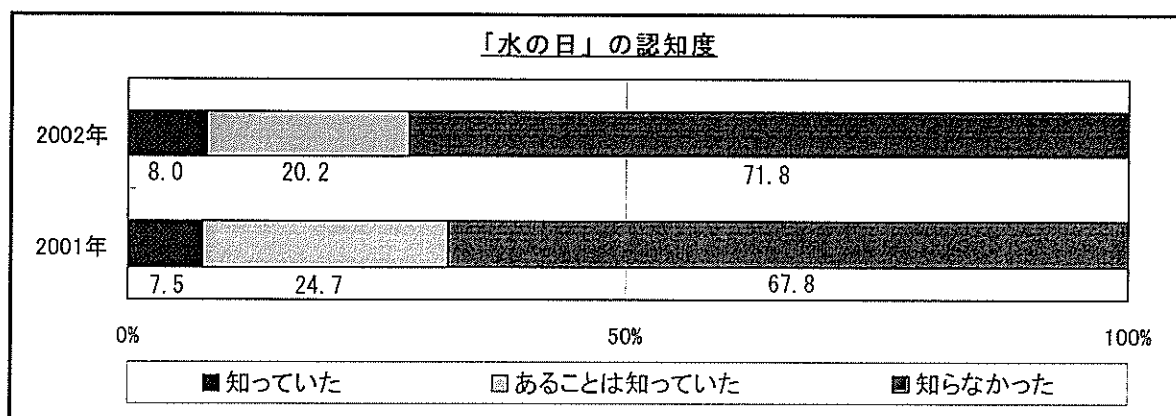


## 水にかかわる環境意識

Q. 8月1日が「水の日」ということを知っていましたか？ (3択)

◇7割以上が「水の日」があることさえ『知らなかった』

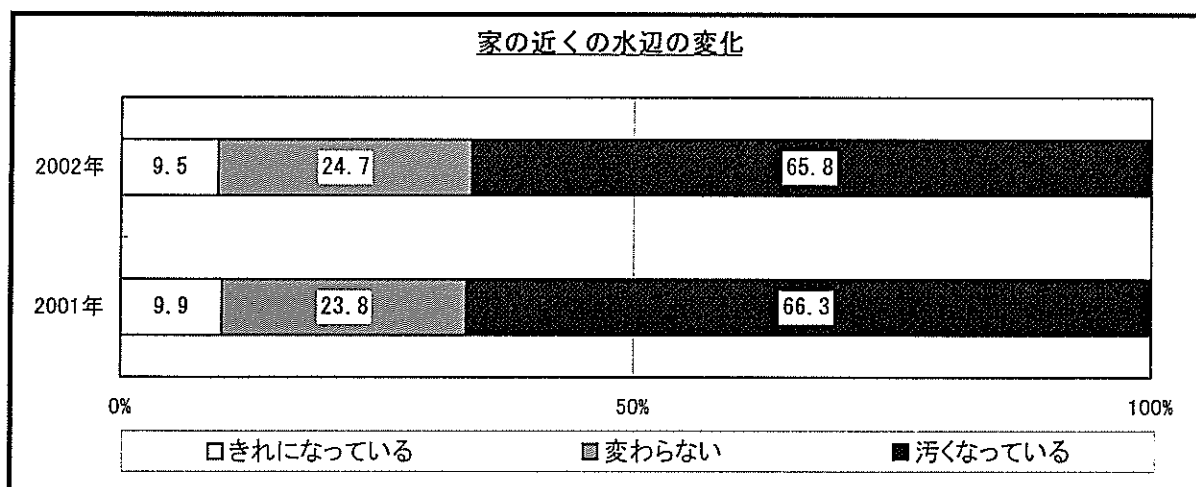
1957年に国土庁(現・国土交通省)が設けた「水の日」。資源である水を大切にしようという趣旨ですが、定着にはまだまだほど遠いようです。『知っていた』は8.0%にとどまり、「水の日」があることさえ『知らなかった』は7割を上回りました。



Q. 家の近くの水辺環境はどのように変化していますか？

◇65.8%が『汚くなっている』と回答

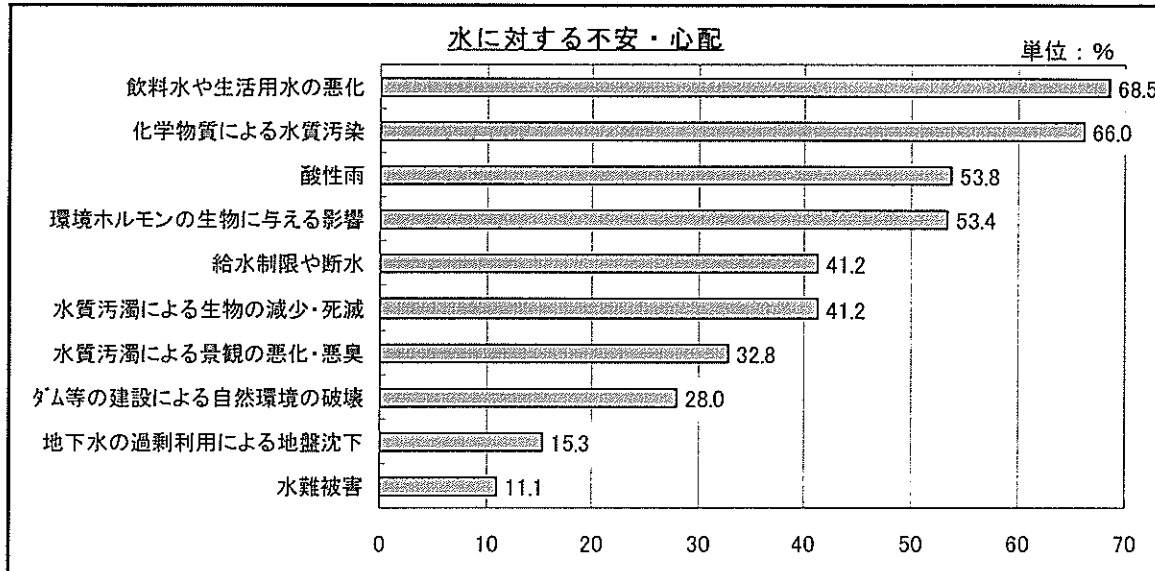
近くの水辺環境の変化について聞きました。その結果、昨年同様、6割以上が『汚くなっている』と回答。『きれいになっている』は1割に達しませんでした。



**Q. 水に関して日頃不安や心配を感じていることは？ (13 択/複数回答)**

◇もっとも不安なのは『飲料水や生活用水の悪化』

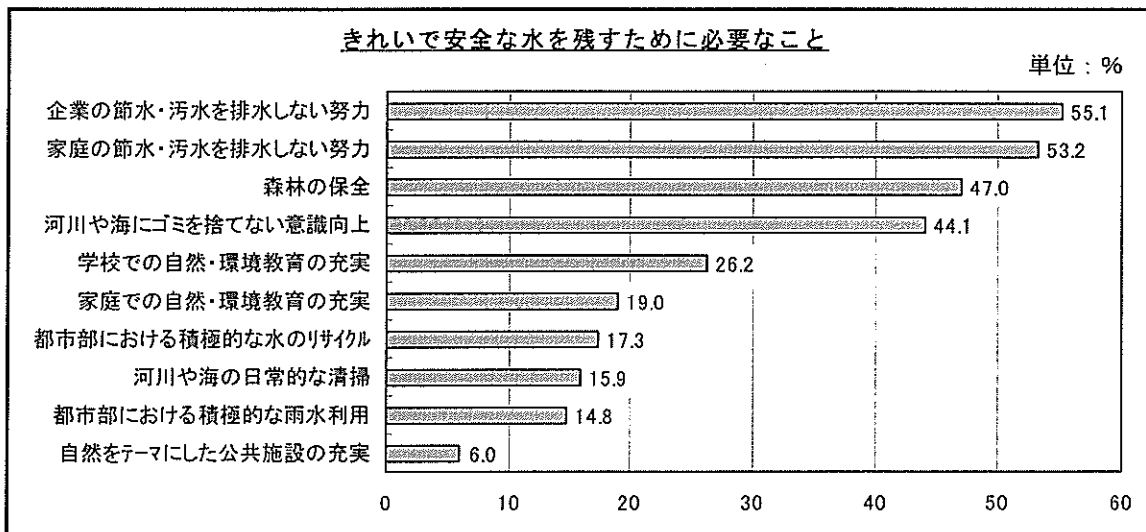
水に関して日頃から不安を感じていることを聞きました。その結果、『飲料水や生活用水の悪化』(68.5%)、『化学物質による水質汚染』(66.0%)、『酸性雨』(53.8%)、『環境ホルモンの生物に与える影響』(53.4%)が過半数に達しました。



**Q. きれいで安全な水を残すために必要なことは？ (11 択+その他/3 つまで選択)**

◇企業と家庭の『汚水を排水しない努力』が上位に

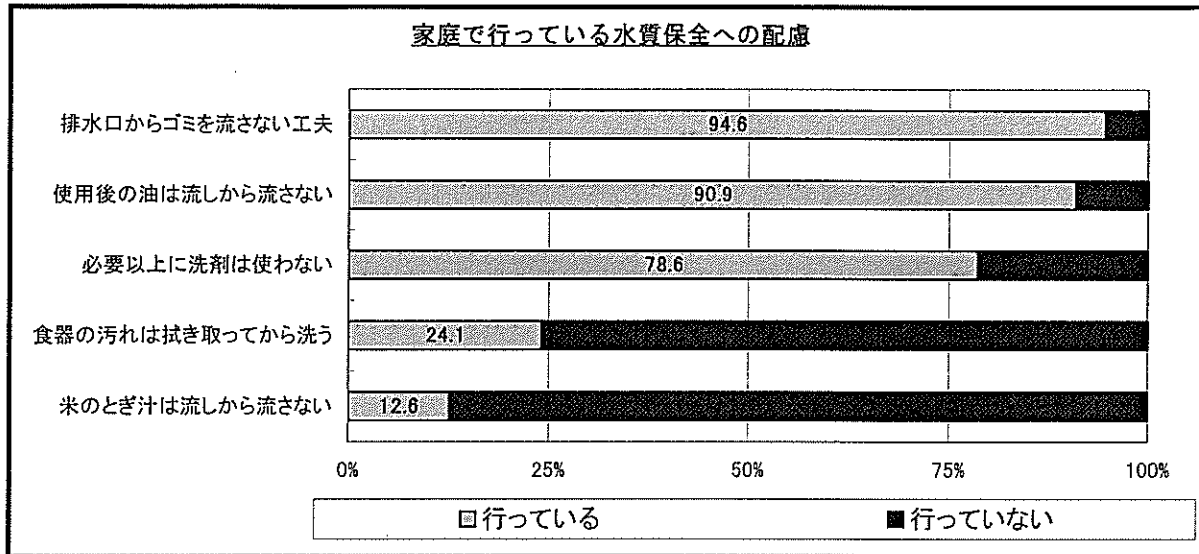
1 位・2 位は昨年と同様『企業の節水・汚水を排水しない努力』(55.1%)、『家庭の節水・汚水を排水しない努力』(53.2%)でした。汚れた水を流さないことを最重要としているようです。



**Q. あなたの家庭で行っている水質保全への配慮は？**

◇『排水口からごみを流さない』『使用後の油は流しから流さない』は9割以上が実施

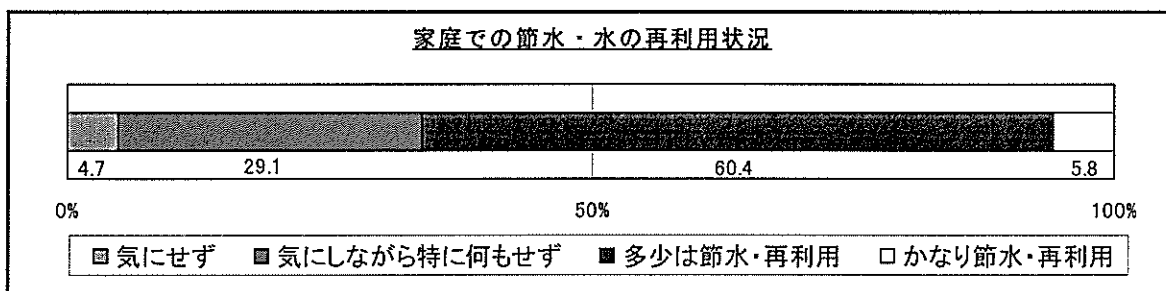
生活廃水は水質汚濁の一因といわれていますが、排水口から『ゴミを流さない』(94.6%)、『使用後の油を流さない』(90.9%)は9割を超える高い実施率でした。一方、水や洗剤の節約になる『食器の汚れを拭き取ってから洗う』(24.1%)や『米のとぎ汁は流しから流さない』(12.6%)はあまり定着していないという結果になりました。



**Q. あなたの家庭では節水や水の使いまわしをしていますか？**

◇節水や水の使いまわしを『かなり』あるいは『多少は』している家庭は66.2%

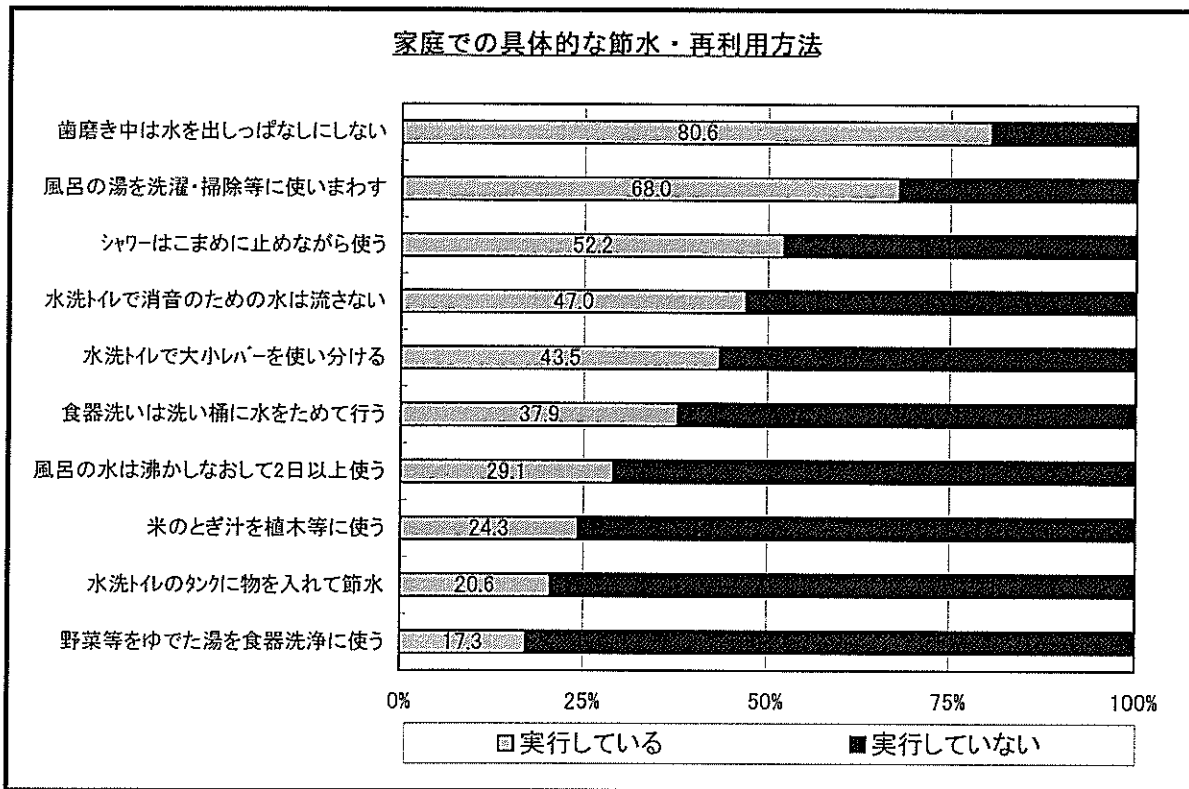
家庭での節水や水の使いまわしについて、66.2%が『かなり節水・再利用している』または『多少は節水・再利用している』と回答。『気にしないで水を使う』はさすがに5%弱にとどまりました。



**Q. 具体的な節水・水の使いまわしの方法は？**

◇8割以上が実施している『歯磨き中の水を出しっぱなしにしない』

節水や水の再利用につながる10項目について、家庭での実施状況を聞きました。実施率が半数を超えたのは『歯磨き中は水を出しっぱなしにしない』(80.6%)、『風呂の湯を洗濯・掃除等に使いまわす』(68.0%)、『シャワーはこまめに止めながら使う』(52.2%)の3項目。逆に『野菜をゆでた湯を食器洗浄等に使いまわす』(17.3%)、『水洗トイレのタンクに物を入れて節水』(20.6%)などは比較的低い実施率でした。

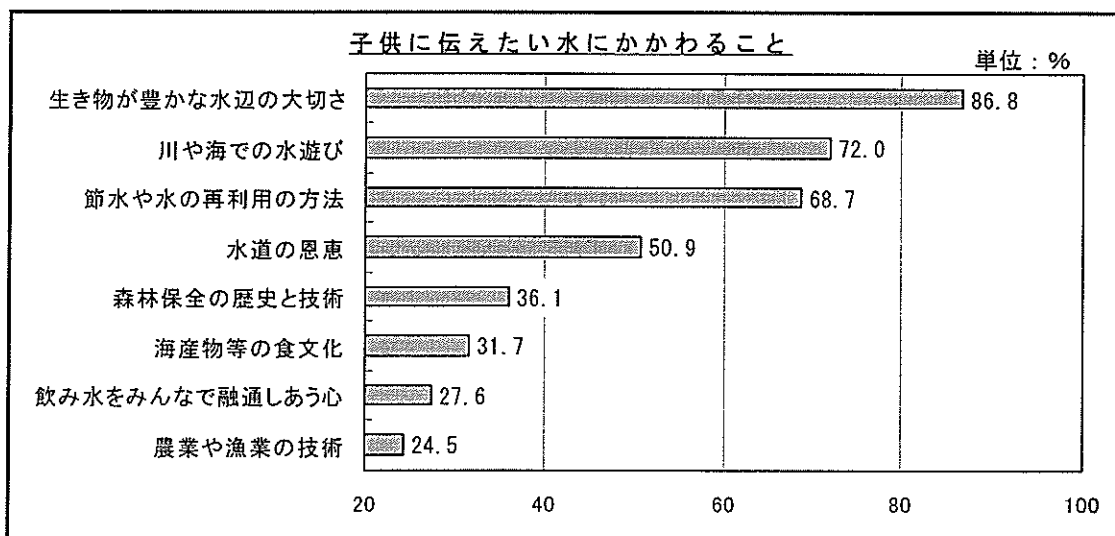


#### Q. 水にかかわることで、子供に伝えたいと思うことは？ (10 択+その他/複数回答)

- ◇男性で高い『川や海での水遊び』、女性で高い『水道の恩恵』『節水や水の再利用の方法』
- ◇20代で低い『水道の恩恵』、50代以上で高い『節水や水の再利用の方法』

年代別に見ると、『水道の恩恵』は20代が全体平均よりも10ポイント以上低い、『節水や水の再利用の方法』は50代以上が他の年代に比べて高いなどが目に付きます。また『川や海での水遊び』は、20代・30代と40代・50代に大きな差が見られ、30代(78.2%)は50代以上(63.4%)に比べて15ポイント近く高いという結果になりました。

『川や海での水遊び』については男女でも差が見られ、男性(77.7%)と女性(66.3%)で10ポイント以上の差。また『水道の恩恵』『節水や水の再利用の方法』でも男女で大きな差が見られます。



子供に伝えたい水にかかわること  
 [属性別比較で差異が大きいものを抜粋]

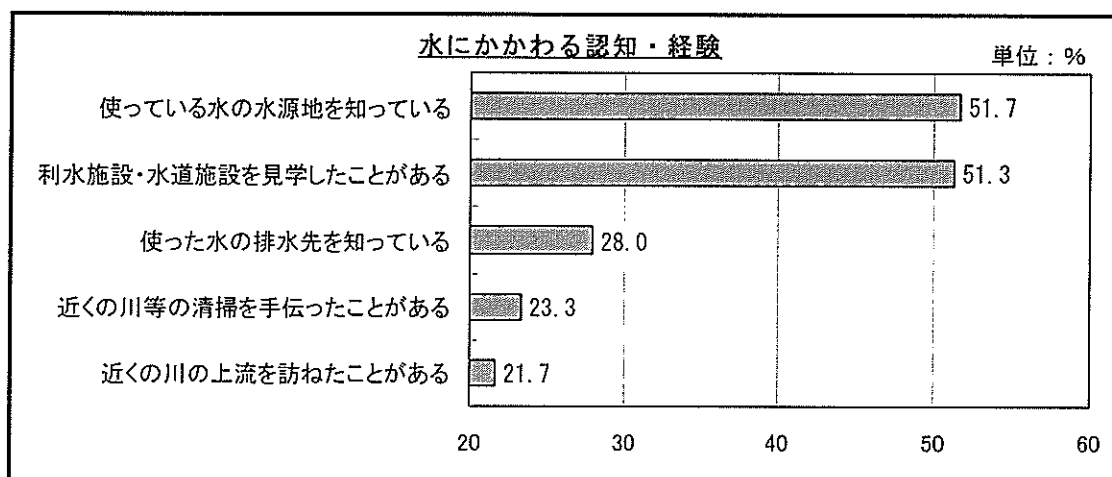
	男性	女性	20代	30代	40代	50代以上
川や海での水遊び	77.7%	66.3%	77.9%	78.2%	69.9%	63.4%
節水や水の再利用の方法	63.1%	74.5%	66.4%	68.9%	62.6%	76.1%
水道の恩恵	43.1%	58.8%	38.2%	51.3%	56.1%	57.7%

Q. 水にかかわることで知っていること、経験のあることは？ (5択/複数回答)

◇かろうじて過半数が『使っている水の水源地を知っている』(51.7%)

◇3割に満たない『使った水の排水先を知っている』(28.0%)

家庭で1日も欠かすことなく使っている水。その水はどこから来ているのか、『使っている水の水源地を知っている』はかろうじて過半数に達しました。一方『使った水の排水先を知っている』は28.0%にとどまりました。



Q. 日本でもっとも自然が残っていると思う川は？ (自由回答)

◇6年連続で『四万十川』が圧倒的にトップ

1位は6年連続で『四万十川』でした。2位も6年連続で『長良川』でしたが、1割に達しませんでした。「清流といえば四万十川」は広く定着しているようです。

日本でもっとも自然が残っていると思う川トップ5

[単位：%]

	1998年		1999年		2000年		2001年		2002年	
1	四万十川	48.5	四万十川	48.6	四万十川	51.5	四万十川	46.4	四万十川	48.9
2	長良川	6.3	長良川	6.1	長良川	4.6	長良川	6.4	長良川	6.4
3	信濃川	5.0	信濃川	4.3	信濃川	4.3	最上川	4.7	信濃川	5.6
4	最上川	4.4	石狩川	4.1	木曾川	3.5	木曾川	4.3	利根川	3.9
5	木曾川	3.8	最上川	3.5	石狩川 最上川 利根川	2.6	信濃川	3.6	石狩川	3.1